



# 佐賀 会報誌

# 葉がくれ LC

337-C地区 ガバナー L山根 由之 提言

## 『ライオンズ 愛』

第37代 会長 L高野 正勝 スローガン

## 『広めよう奉仕と同志の輪』



今期第37代会長としては、このクラブに加入し『会員』で在ったことが良かったと各ライオンにとって、いささかなりとも得るものがあったとの結果を残せば私としての責務・大事を果たし得たものと存じます。気負うことなく事にあたりライオン各位の絶大なる後押しに乗っかって、この1年間力を尽くし頑張ってきたと思うところであります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

- |             |   |  |
|-------------|---|--|
| も<br>く<br>じ | 7月 37代スタート<br>佐賀コロニー納涼大会<br>新会員3名入会(7月28日) 納身・家田・小川 | 9月 新会員2名入会(9月22日) 野田・江口<br>2Zソフトボール大会                            |
|             | 8月 栄の国まつりバザー<br>ステファン君来佐                            | 10月 1Rソフトボール大会<br>ライオンズデー(梨配り)<br>1泊例会(清流荘) 872回例会<br>献血(県総合運動場) |
|             | 9月 献血(佐賀銀行前)<br>1日ファミリー事業                           |  |



## 佐賀コロニー納涼大会 (7月26日)

(社会福祉委員会)

2006年7月26日の佐賀コロニー納涼大会に14名で参加しました。コロニー利用者の笑顔と毎年恒例の花火大会が印象的でした。



## 新会員入会 (7月28日・9月22日)

(会員委員会)

会員皆様の協力でL納身、L家田、L小川、L野田耕、L江口の5名の新会員を得る事ができました。



## 栄の国まつりバザー (8月5日)

(計画委員会)

2006年8月5日に佐賀市唐人町歩行者天国路上にてチャリティーバザーを開催致しました。レオクラブのメンバーの参加もあり、とても盛況でした。



## ステファン君 来佐 (8月1日~7日)

(YE委員会)

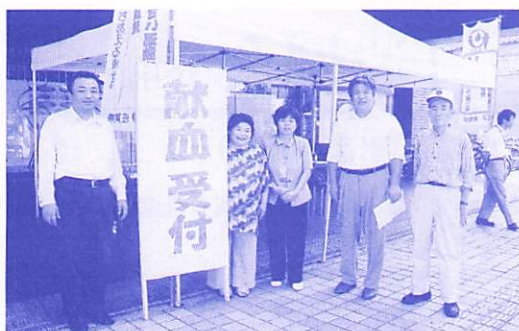
YE事業でホームステイされていた、ステファン君が友達を連れまたやってきました。県庁、市役所等を表敬訪問、吉野ヶ里歴史公園等の見学を行いました。



## 献血 (9月8日・10月29日)

(三献推進委員会)

多数のライオンとレオクラブの協力で佐賀銀行本店前と全国豊かな海作り大会(佐賀県総合運動場)での献血を行う事ができました。また、骨髄移植のドナーの4名を確保できました。



(佐賀銀行本店前)9月8日

・受付62名  
・採血50名20,000ml(400ml×50名)

(佐賀県総合運動場)10月29日

・受付102名  
・採血91名36,400ml(400ml×91名)

## ソフトボール大会 (9月23日・10月14日)

(レクレーション委員会)

今期は選手の活躍と沢山の応援を頂き、1R大会で準優勝の栄に輝く事ができました。来年は優勝を目指してがんばりましょう。



## 1日ファミリーデー (9月3日)

(社会福祉委員会)

2006年9月3日に吉野ヶ里歴史公園にて、ふれあいをテーマにまがたま作りの体験学習と歴史の探索や全員参加のゲーム大会などを行い、楽しいファミリーデーとなりました。



## ライオンズデー (10月19日)

(市民環境保全委員会)

諸富警察署より協力をいただき「交通事故無し、飲酒運転無し」を祈念して400個の梨をドライバーに贈り交通安全の啓発運動を行いました。



## 1泊例会 (10月27日)

(計画委員会)

2006年10月27日に嬉野の大正屋別会清流にてクラブのチャーターを祝って開催致しました。  
各ライオンの良き交流の場となり、楽しく語り合いました。



# 2006年7月～2007年6月 第37代執行部の発進に際して



佐賀葉がくれライオンズクラブ  
第37代 会長  
L 高野 正勝

組織に歴史あり。継続は力なり。しかしこの責務を果たすことは極めて難しいことに思います。LC活動の原点は、地域社会に根差した奉仕活動であり、〈役立ち〉への実効性のある具体的な成果を伴う事項の実践活動とすることが使命でありましょう。

就任に当たり、会長提言を「広めよう奉仕と同志の輪」とさせていただきます。地域社会の為に「具体的な奉仕活動の実践」＝(アクティビティ)を以て「我々は奉仕する」＝(ウイサーブ)ということなのであります。差し詰めロアーの掛け声にふさわしい奉仕活動の実践を通じて一体何を実現して行かなければならないのか。今や謙虚に見詰める必要がありはしないか?とすれば、クラブ結成から37年の歴史の重さを考えるとき継続する為の力の発揮は、それなりにどうあるべきかが問われ、配慮が必要であると考えます。

思うに、確実に過ぎ行き待たざるものは『時の刻み』その移ろいととも、LCの中に在って、取り組むべき事項の実現に懸命に相努むるが本旨。片や例会などでは爽やかに挨拶を交わし、和気あいあいと楽しく愉快に会を進めることも大事なことと心得ます。

今期第37代会長としては、このクラブに加入し『会員』で在ったことが良かったと各ライオンにとって、いささかなりとも得るものがあつたとの結果を残せれば私としての責務・大事を果たし得たものと存じます。

気負うことなく事にあたりライオン各位の絶大なる後押しに乗っかって、この1年間力を尽くし頑張りたいと思うところであります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。



佐賀葉がくれライオンズクラブ  
第37代 幹事  
L 本田 雅大

今期、幹事と言う大役を受けさせていただきます。

会長のスローガン「広めよう奉仕と同志の輪」を元に会の運営の手助けをさせていただきます。

委員会活動の活性化と会員同士の融和を図り、例会やアクティビティに参加していただくよう声掛けを行っていきます。

そして、会員全員が積極的に参加協力し、心に残るようなアクティビティの実現を目指し努力してまいります。

まだまだ、力不足で至らないところもあるかと思いますが、会の運営、事業活動など精一杯努力してまいりますので、会員皆様のご指導、ご協力の程宜しくお願い致します。



佐賀葉がくれライオンズクラブ  
第37代 会計  
L 田中 妙子

改革への一歩

今回、会計を仰せ付かり、7年目にしてみじみと目を通す予算書、分かりにくい事もあって、これまで只茫然と眺めていました。

執行部に入って、クラブの運営の厳しい部分を垣間見て、打開策はやはり会員増強と予算編成で、クラブの今後の流れを総合的に判断し、改革しなければならない部分はこの厳しい時期にこそ思い切って改革し、決して「なあなあ」では終わせないことが前進への一歩だと思っております。

今期1年間、皆様のご協力を賜ります様、宜しくお願い致します。